



TORINISHI
LIBRARY

鳥取西高校

図書館ジャーナル

鳥取西高等学校図書館

NO. 2
2023.6



展示 「読書感想文にお薦めの本 2023」

館内で読書感想文・体験記の課題におすすめの本を展示中です。この機会にぜひ読んでみてほしい世界や日本の名作文学以外にも、最近のおすすめ作家や、本選びの参考として過去の青少年読書感想文コンクール課題作品、過去の優秀作文なども展示しています。この機会に、あなたのお気に入りの一冊を見つけてみてください。

「どんな本を選んだらいいかわからない」「〇〇のジャンルでおすすめの本を教えてください」など聞きたい人は、カウンターでお尋ねください。

図書館右側の壁面にコーナーがあります

English Board 展示

" JUNE TEENTH "

図書館に入ってすぐ左手のスペースで、ALT のアライザ先生・サクリスト先生による展示「JUNETEENTH」を開催中です。

6月19日は「ジュンティーンズ」（ジュンティーンズ独立記念日）。アメリカ合衆国での奴隷制廃止を記念する日で、2021年に新しく米国で国民の祝日に制定されました。制定の経緯や歴史的意義など、くわしくは展示をご覧ください。関連図書も展示しています。



時をこえて

～6月10日は「時の記念日」～

6月10日は「時の記念日」。日本で初めて時計を用いて時の知らせが行われたことに由来します（西暦671年）。

これにちなんで、時間論など科学分野の本、タイムスリップなど時間にまつわる小説などを集めて展示しています。



展示

知っ得！西高図書館 第2回

親しもう！ 新聞の魅力あれこれ ②

「毎日のニュースが載っているのが新聞。それならテレビやネットで十分見られる」と思われがちな新聞ですが、それだけではない多くの楽しみが新聞にはあります。その一つは「特集記事」。綿密な取材やインタビューを元に、現代社会の気になる点や課題を深く掘り下げ、読者にわかりやすく示しています。データベースでも検索はできますが、新聞を「通読」することで、自分の興味関心にとどまらない幅広いジャンルの課題に気づき、考える機会を得ることができるのが利点です。

「そうは言っても毎日読むのはハードルが高い……」という皆さんのために、西高図書館入口では、進路研究に役立つような特集記事をキュレーションし、掲示しています（随時更新）。まずは気になる記事を1つ、チェックしてみてください。



● 現在はこんな記事を掲示！ ●

大学選びのポイント／総合型選抜入試
勉強のコツ／大学統合／医学部受験
京都大学入試問題から考える量子力学
大阪公立大教授に聞く公害地域の歴史



図書館あります!



914
サ

『ひとりずもう』

さくらももこ / 絵と文 (小学館)

ちびまる子ちゃんの作者として知られるさくらももこ先生。実は高校時代には作文模試で「清少納言が現代に来たよう」と評されるほどでした。

この本では主に彼女が高校生だった頃のことが綴られています。おしゃれに恋愛、漫画家になるという夢、ただゴロゴロするだけの夏休み。みなさんも同じような経験があるので無いですか？ 日常の中に光る彼女らしさについて笑い声が溢れてしまうと思います。私は中学生の時に朝読書でこれを選んだことを後悔しました。(図書委員 K より)

紹介！図書館の雑誌

このアニマル表紙が目印!



『大学への数学』 (東京堂出版)

発行頻度：月刊 ※臨時増刊もあります!

『大学への数学』、略して「大数」(ダイサー)。先生方も学生時代にこの雑誌で勉強したことがある(らしい)、50年続く歴史のある数学雑誌です。「ベクトル」「整数」など月ごとに特集が組まれていて、演習の各問には難易度と目標時間が設定されています。

コアなファンがいるこの雑誌、あなたも手に取って、数学の世界に分け入ってみては?

新着図書 ピックアップ



『27000冊ガーデン』

大崎梢 / 著 (双葉社)

県立高校の図書館を舞台に、司書と書店員のコンビが謎を解いていく短編集。実在するいろいろな本のタイトルが作中に登場して、本好きの人にはそこも楽しめるポイント。



『月と散文』 又吉直樹 / 著

(KADOKAWA)

少年時代の思い出や芸人になってからのあれこれが綴られたエッセイ集。繊細で理屈っぽく、ときどき妄想が暴走。そんな又吉さんの文章の魅力が詰まった一冊。



『「バイアス社会」を生き延びる』

中町信子 / 著 (小学館)

誰かの思考の偏りやゆがみ=バイアスだらけの世の中を、賢く生き抜いていくにはどうしたらいいのか。脳科学者が語る、生き延びるための知恵。



『ヨモツイクサ』 知念実希人 / 著 (双葉社)

禁域の森に潜む未知なる怪物ヨモツイクサとは? 行方不明の家族の手がかりを追って山に分け入った女医・茜が見たものは……。医療ミステリーで人気の著者が挑む、初のバイオホラー。



『稲妻と雷の図鑑』

吉田智 / 編著 (グラフィック社)

雷のメカニズムや最新研究についてなどを美しい写真や図とともに解説。



『後宮の検屍女官 5』
小野はるか / 著 (KADOKAWA)



『文豪ストレイドッグス 太宰、中也、十五歳』
朝霧カフカ / 著 (KADOKAWA)



『戦争は女の顔をしていない 4』
小梅けいと / 著 (KADOKAWA)



『京都寺町三条のホームズ 19』
望月麻衣 / 著 (双葉社)

続きが
入りました!

図書館ジャーナルの
バックナンバーも見られます

新着図書の一覧は、校内からは西高図書館蔵書検索のページから見られます。学校外からは、鳥取西高公式ホームページ内の「図書館より」のページからご覧ください。

